

西予市
都市計画マスタープラン等
検討委員会

第6回

平成30年1月18日

■これまでの経緯

開催日時		協議等	議題(案)
H28年度	1月	●第1回検討委員会	・全体スケジュールの確認 ・計画の方向性について(どんな計画にするか?)
	3月	●第2回検討委員会	・西予市の都市づくりの伸ばすところ・変えたいところ (グループワーキング)
H29年度	4月	●第3回検討委員会	・都市計画マスタープランまちづくりの将来像/基本方針について ・立地適正化計画の都市拠点について
	6月	●第4回検討委員会	・都市計画マスタープラン全体構想・地域別構想(骨子案)について ・立地適正化計画の基本的な方針について
	10月	▲地域づくり組織へのヒアリング	・都市計画マスタープラン地域別構想(素案)について
	12月5日	●第5回検討委員会	・都市計画マスタープラン(素案)について ・立地適正化計画(都市機能誘導区域版)について
	12月	■立地適正化計画(都市機能誘導区域版)パブリックコメント	
	1月18日	●第6回検討委員会	・都市計画マスタープラン計画書(案)について ・立地適正化計画(案)について
	1~2月	■都市マス・立地適正化計画の計画書に対する住民説明会及びパブリックコメントの実施	
	2月	▲シンポジウム	・(案)協働のまちづくりについて
2月	●第7回検討委員会	・都市マス計画書及び立地適正化計画の公表について	
3月	■都市機能誘導区域の公表		
H30年度	—	■都市計画審議会	
		■都市計画マスタープランの公表	
		■居住誘導区域及び立地適正化計画の公表	

本日の論点

- 【資料2】 都市計画マスタープラン計画書(案)について
 - ・地域別構想(案)について
- 【資料3】 立地適正化計画(案)について
 - 【参考資料】 ・居住誘導区域の設定
- 【資料4】 シンポジウムの開催について
 - ・2月18日(日)開催予定

印刷調整用

■都市計画マスタープラン(案)について

「まち」の将来像を示す都市計画マスタープランは、今後の様々なまちづくりの事業や取り組みの指針となるものです。

市全体のまちづくりの方向性を示す「全体構想」と、地域別(旧町単位)にまちづくりの方向性を示す「地域別構想」で構成します。

【西予市の現況とまちづくりの課題】

- ・現況を把握し、まちづくりの課題の整理を行います。

【全体構想】

- ・市域全域を対象として、都市計画の方針を総合的に示します。
- ・具体的には、まちの将来像や将来まち構造、まちづくりの目標、土地利用や都市施設の整備方針等を定めます。

【地域別構想】

- ・全体構想を踏まえ、地域レベルのまちづくりの方針を示します。

宇和
地域

野村
地域

三瓶
地域

明浜
地域

城川
地域

【実現化方策】

- ・全体構想、地域別構想で示した整備方針を実現化する方策やスケジュールについて検討します。

■都市計画マスタープラン(案)について

地域別構想(案)について

前回(第5回)の委員会では、西予市の課題を踏まえて、都市マスの地域別構想(素案)について、地域別に検討しました。

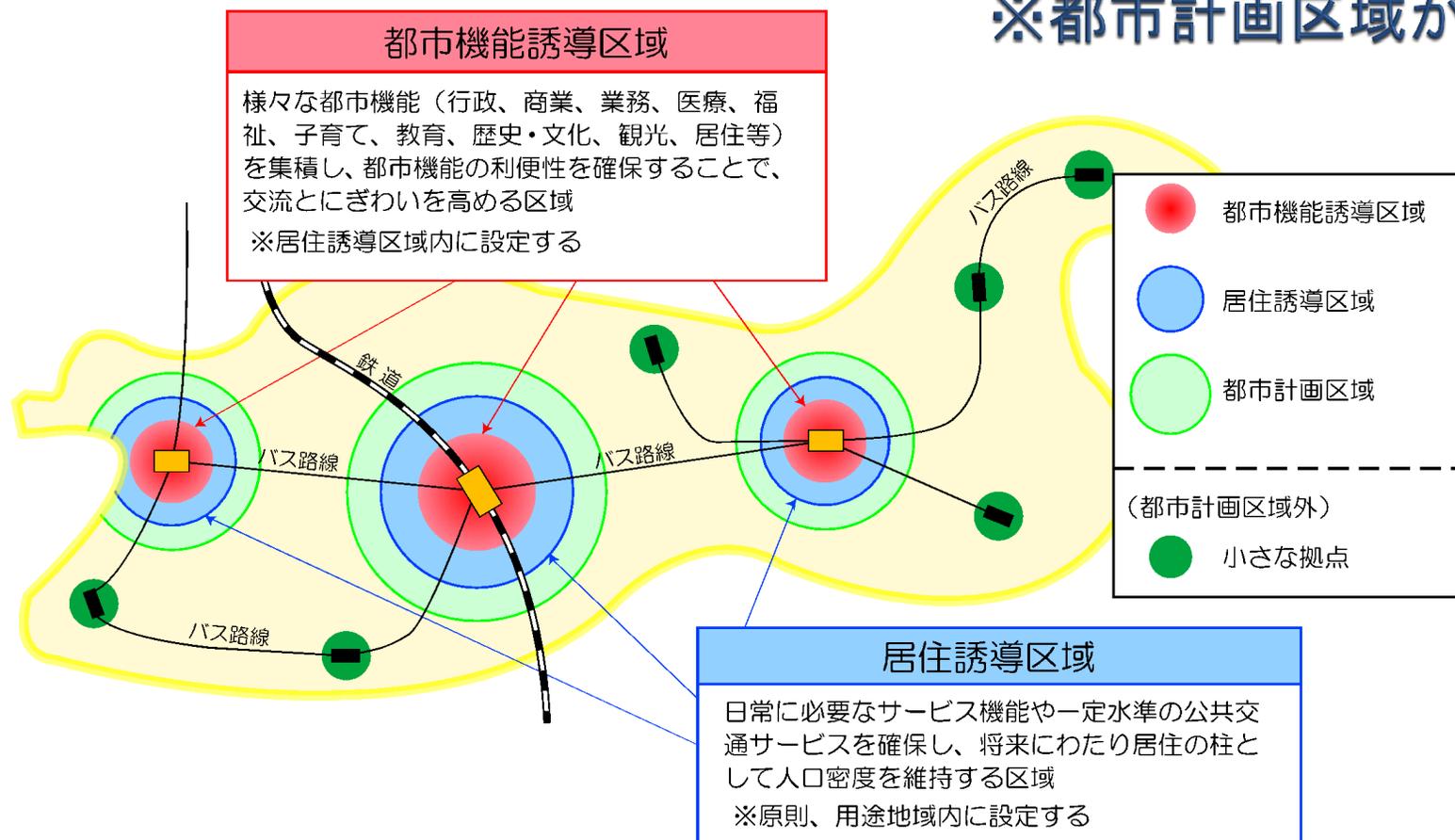


前回委員会での皆様のご意見を踏まえて事務局で検討し、都市計画マスタープラン(案)をまとめました。【資料2】

■立地適正化計画(案)について

- ・都市全体の観点から、居住や医療、福祉、商業などの都市機能・生活サービス施設の適切な誘導による集約型都市構造を目指す
- ・公共交通と連携した「コンパクト・プラス・ネットワーク」を基本とする都市づくりの指針

※都市計画区域が対象



■立地適正化計画(案)について

①都市機能誘導区域の設定について

前回(第5回)の委員会では、積極的に都市機能の誘導を図る「都市機能誘導区域」(まちなか・拠点周辺)について、区域、誘導施設、誘導施策(案)について提示しました。
その後、パブリックコメントを実施しました。



②居住誘導区域の設定について

「都市機能誘導区域」の周辺で、居住を誘導する区域を設定し。周辺)について、区域、誘導施設、誘導施策の検討を行い、立地適正化計画(案)を作成しています。【資料3】